



三池港の効率を上げるために ヤードの整備と夜間入出港の緩和を



社民・民主・護憲クラブ
松尾 哲也 議員

市長の政治姿勢について

福岡ソフトバンクホークスの ファーム本拠地の誘致

問 様々な効果が期待できる上記の取り組みについて聞きたい。

答 大牟田まちづくり市民会議を中心に、全市民が一丸となって署名活動等に取り組み、全市民が一体となって機運を盛り上げている。

三池港の活用と地域の活性化

問 コンテナ取り扱い貨物量は20,000TEUを超えるとしているが、三池港7番バースのコンテナ置き場などの港湾施設の整備は、県はどう進めていくのか。

答 ヤードの整備については、三池貿易振興会やマイポート利用促進協議会と一緒に、早急な整備促進を県へ要望していく。



三池港

問 公共埠頭の入出港基準が6,000トンから12,000トンに緩和されたが、6,000トン超船舶の夜間の入出港ができない状況にある。

何が問題なのか。

答 港湾管理者の県によると、規制緩和のためには、学識経験者・海事関係者・行政等で構成する大型コンテナ船の入出港に関する専門委員会の設置が必要とのことから、必要な措置が講じられるよう県に要望していく。

市民活動等多目的交流施設 「えるる」の完成と 人にやさしい公共施設の考え方

問 所管委員会の内覧会で、多くの指摘・要望が出た。市民・利用者の意見はどのように聞いたのか。

答 計画の策定に当たり、地元、ボランティア団体、NPO法人、子育て関係者、青少年教育関係者、公民館サークル等9団体に意見を聞いた。不具合のところがあれば、今後手直しをしていくという基本的な考え方でいきたいと思う。

市立小・中学校の 環境整備について

小・中学校のエアコン設置

問 近年ない猛暑が続いた。みやま市、八女市、久留米市等で設置が進んでいる。本市の検討状況を聞きたい。

答 マスターplanに基づき耐震化事業や学校再編に伴う施設整備等に取り組んでおり、設置を次期総合計画で検討していきたい。

9月9日 一問一答方式により質問

- 1 市長の政治姿勢について（1）福岡ソフトバンクホークスのファーム本拠地の誘致（2）三池港の活用と地域の活性化（3）企業誘致の推進（4）市民活動等多目的交流施設「えるる」の完成と人にやさしい公共施設の考え方
- 2 市立小・中学校の環境整備について（1）小・中学校のエアコン設置（2）学校内の環境整備
- 3 子ども・子育てについて（1）子ども・子育て支援新制度（2）保育士等処遇改善臨時特例事業費
- 4 50年を迎えた三池炭鉱三川炭じん爆発事故について（1）慰靈碑の建立（2）CO（一酸化炭素）中毒患者と大牟田吉野病院（3）追悼集会の企画

子ども・子育てについて

子ども・子育て 支援新制度

問 子ども・子育て支援事業計画の策定状況を聞きたい。

答 計画策定に必要な調査を行い、計画案を26年10月ごろを目途に作成し、パブリックコメント等を経て26年度末で計画を策定する予定。

50年を迎えた三池炭鉱三川炭 じん爆発事故について

慰靈碑の建立

問 炭じん爆発事故から50年、三川炭跡地に事故の犠牲者の名前を刻んだ慰靈碑建立の要望に対する市長の思いと取り組みを聞きたい。

答 三川坑跡活用検討審議会等で三川坑跡の活用策を考えていく中で、対応を検討したい。

追悼集会の企画

問 50年を迎えるにあたり、犠牲者のご冥福とCO患者の一日も早い回復を願い、事故を風化させないために、三池炭鉱三川炭じん爆発事故から50年を迎えての追悼集会を企画してはどうか。

答 これまでの慰靈祭開催の経緯等も踏まえ、追悼集会等が行われる場合には、市としてどのような対応ができるか検討したい。